

4年に1度開催されるワールドマスターズゲームズは、30歳以上であれば誰でも参加できる、生涯スポーツの国際大会です。大会は当初、令和3年5月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期され、令和4年に開かれることになりました。

丹波市で開催予定だった市発祥のニュースポーツ「囲碁ボール」の競技大会も、令和4年5月22日(日)に延期されます。

2年後の大会に向けて、今年3月にリハーサル大会を開催します。初心者も気軽に参加してください。

ワールドマスターズゲームズ 

リハーサル大会「囲碁ボール」の参加者募集!



申問 文化・スポーツ課 (春日文化ホール内)
☎ 88 - 5057

- とき / 3月21日(日) 受付…午前8時30分、開会…午前9時
- ところ / 柏原住民センター体育館
- 対象 / 30歳以上(平成2年12月31日以前に生まれた人)
- 定員 / 1チーム3人
- 市内参加枠32チーム
- 市外参加枠16チーム
- ※ 申込状況により、枠数を調整します。先着順。
- 参加費 / 1チーム600円
- 申込方法 / 各支所、各住民センター、文化・スポーツ課に設置の開催要項、または市のホームページを確認ください。
- 申込期限 / 2月26日(金)
- そのほか / 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の4点を遵守してください。
- ① 当日、体調がよくない場合は参加を見合わせる
- ② 競技以外の時間のマスク着用
- ③ 大きな声での応援、会話をしない
- ④ 実行委員会が決めた感染防止対策に従う
- ※ 今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止する場合があります。



ホームページ

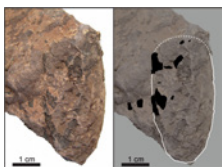
令和2年を振り返る 

10大ニュースを発表

問 総合政策課 (本庁舎内) ☎ 82 - 0916

■ ニュース項目

- ① 新型コロナウイルス対策本部を早期に立ち上げ対策支援に取り組む
- ② 第3代丹波市長決まる・林市政がスタート
- ③ ギネス認定! 世界最小の恐竜卵化石発見
- ④ 日本初! 神戸大学との認知症予防・健康寿命延伸のための共同研究がスタート
- ⑤ 開館1周年を迎え市民プラザ来館者が10,000人を超える
- ⑥ 国道429号榎峠バイパス事業化が決定
- ⑦ 国道175号東播丹波連絡道路の早期事業化に向けた取り組みが加速
- ⑧ 市島地域の小学校を統合する方向で決定
- ⑨ 重点「道の駅」選定「丹波おばあちゃんの里」再整備がスタート
- ⑩ 植野記念美術館「山本二三展」～コロナ禍でも13,000人突破の大盛況～



発見された卵化石

参加者募集! 

シニア世代の整理収納術

申問 男女共同参画センター (市民プラザ内)

☎ 82 - 8684

子どもの独立や定年退職を迎えるシニア世代が新たな人生をスタートするために役立つ、整理収納術の講座を開催します。介護の負担軽減やケガ防止、家事時間の短縮、終活にも活用できます。

■ とき / 3月5日(金) 午前10時30分～正午

■ ところ / 市民プラザ

■ 対象 / おおむね50歳以上の市内在住・在勤の人

■ 講師 / おうちじかん代表、整理収納アドバイザー 野間和美さん


■ 定員 / 会場10人、オンライン5人

■ 申込期限 / 3月2日(火)

■ 託児 / 2月26日(金)までに要予約。1歳半～預かり可。



野間和美さん

ICOCA 対応改札の導入により 

■ JR 石生駅・市島駅窓口が終了

問 未来創造課（本庁舎内） ☎ 88 - 5360

令和 3 年 3 月 13 日（土）に福知山線市内全駅に、交通系 IC カード ICOCA 対応改札が導入されることにより、切符に加えて ICOCA でも鉄道を利用できるようになります。ICOCA を使った鉄道利用を促進するため、これまで JR 石生駅・市島駅で行っていた券売員による切符の販売は、3 月 31 日（水）をもって終了します。※券売機による切符の販売は継続されます。

◇「福知山線利用増進事業」も同時に終了

3 人以上のグループまたは団体で、片道 50km 以上の旅行をした場合に鉄道運賃の一部を補助する「福知山線利用増進事業」も、3 月 31 日（水）をもって終了します。補助金の申請は、鉄道利用後 60 日以内となっていますが、本事業の終了により、4 月 1 日（木）以降は申請を受け付けることができません。補助制度利用の場合は、「鉄道利用後 60 日以内」に関わらず、3 月 31 日（水）までに未来創造課または近くの支所に申請書を提出してください。



各世帯に 1 枚 

■ ICOCA を配布します

問 未来創造課（本庁舎内） ☎ 88 - 5360

新型コロナウイルス感染症対策として、非接触・非対面のキャッシュレス決済を普及拡大するため、交通系 IC カード ICOCA を各世帯に 1 枚配布します。

■配布時期 / 令和 3 年 2 月

■そのほか / ICOCA は 1,500 円分利用できる状態で配布します。利用方法の詳細は、カード配布時に同封するチラシをご覧ください。ICOCA による支払いに対応した店舗や自動販売機、鉄道・路線バスでも利用できます。

新型コロナ対策 

■ 傷病手当金の期間延長

問 市民課（本庁舎内） ☎ 82 - 6690

新型コロナウイルス感染症により、労務につけなかった人などに給付される傷病手当金の適用期間が 3 月 31 日（水）まで延長されました。

■対象 / 丹波市国民健康保険被保険者または後期高齢者医療の被保険者※雇われている人に限る


■支給要件 / 次のいずれにも該当する人

・新型コロナウイルスに感染した、または発熱などの症状があり、感染が疑われたため、労務に就けなかった。

・上記により、給与が支給されなかった、または減額された。

■対象期間 / 令和 2 年 1 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

■給付額 / 給与日額の 3 分の 2 程度

エコ・コラム 

■ 冬のエコスタイル

問 環境課（本庁舎内） ☎ 82 - 1290

冬は暖房器具の使用でエネルギー消費量が増加します。新型コロナウイルスの感染対策に配慮しながら、省エネ術でエネルギー消費を減らしましょう。

- 日常の省エネ術 / ①温かい服装をする
②厚手のカーテンで部屋を保温する
③温かい食事や飲み物で温まる
④マフラーや手袋などの小物を使う
⑤暖房は 20℃に設定し、定期的に換気する
⑥運動やストレッチで体を温める

■長期的な省エネ術 / 省エネ家電を選ぶ



気温が低いときは

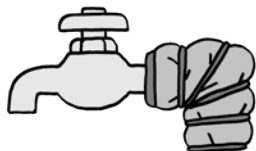
■ 水道管の凍結・破裂に注意

問 上下水道お客様センター (春日庁舎内) ☎ 88 - 5107

気温がマイナス4度以下になると、給水管や水道メーター、蛇口などが凍って水が出なくなり、破裂することがあります。特に屋外にある水道の蛇口などは、冬の寒さに備えて点検し、凍結しないよう、ご協力をお願いします。また、空き家や地域の公共施設のように、毎日水道を利用しない建物は、止水栓を閉めるなど、定期的に確認をお願いします。

■ 防寒方法

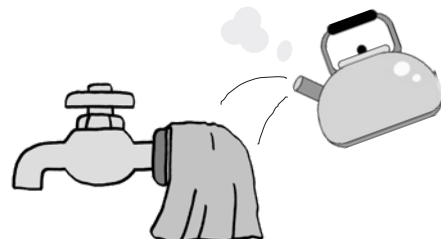
水道管に保温材や毛布などを巻いて保温しましょう。水道メーターボックスの中には、布や発砲スチロールなどを入れて防寒しましょう。



■ 凍結して水が出ないときは

凍った部分にタオルなどをかぶせて、蛇口の方からぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯を急

にかけると水道管がひび割れたり、破裂したりすることがあります。注意してください。



■ ひび割れや破損を発見したときは

水道メーターボックス内の止水栓を閉めて、破裂・ひび割れした箇所に布やテープを巻いて応急処置をし、市指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。※指定給水装置工事業者は、市のホームページで確認してください。



ホームページ→

■ 市内に住む外国人のみなさんへ
なんでも相談会を開催

問 人権啓発センター (勤労青少年ホーム内)

☎ 82 - 0242

普段の生活や仕事で、困っていることや悩んでいることを相談できる、相談会を開きます。無料です。相談したい人は、予約してください。

■ 対象 / 市内に住んでいる外国人

とき	2月18日 (木曜日)	2月28日 (日曜日)
①	18:30 ~ 19:30	13:00 ~ 14:00
②	19:30 ~ 20:30	14:00 ~ 15:00
		③ 15:00 ~ 16:00
ところ	春日住民センター	丹波市国際交流協会

■ 相談できる人数 / 各時間帯2人

■ 申込方法 / 各支所・住民センターに置いてある申込用紙に名前などを書いて、郵送またはFAXで提出するか、電話やメールで申し込んでください。

■ 申込先 / 丹波市国際交流協会 ☎ ☎ 72 - 5880

✉ tamba_ia@yahoo.co.jp

■ 申込期限 / 2月10日 (水曜日)

このきじは、
やさしいにほんご
でかいています

■ 子育て世代向け

■ 就職支援セミナーを開催

問 丹ワークサポートたんば (春日庁舎内)

☎ 74 - 3660

「家族みんなで自己実現」をテーマに、あなたの家族に合った仕事と子育てのライフスタイルを考える就職支援セミナーを開催します。参加希望者は、事前予約が必要です。丹ワークサポートたんばまで、電話で申し込んでください。

■ とき / 2月22日 (月) 午前10時~正午

■ ところ / 春日住民センター 2階視聴覚室

■ 対象者 / 子育て世代で、仕事を探している人

■ 内容 / 仕事と子育てのライフスタイルを考えるヒントとなる就職支援セミナー

■ 定員 / 10人程度

■ 申込期限 / 2月22日 (月) 当日まで※先着順



第2回丹波アートコンペティション ■ 作品展を開催

問 文化・スポーツ課（春日文化ホール内）
☎ 74 - 1050

「丹波アートコンペティション」は、市内外から広く創作意欲あふれる独創的な作品を募集・展示することで、市民の文化活動を促進し、心豊かなまちを作るために開催しています。「平面」「立体」「書」「写真」各部門の入賞・入選作品展を開催します。この機会にぜひ作品展にお越しください。

◇入賞・入選作品展

■とき / 2月23日（火・祝）～28日（日）午前10時～午後8時※最終日は3時30分まで
■ところ / 春日文化ホール・春日住民センター

◇入賞作品展

■とき / 3月9日（火）～14日（日）午前10時～午後5時
■ところ / 植野記念美術館2階研修室

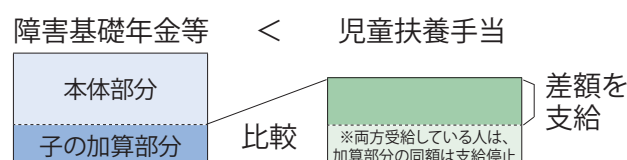
障害基礎年金等を受給している ■ ひとり親家庭のみなさんへ

問 自立支援課（本庁第2庁舎内）☎ 88 - 5271

児童扶養手当の令和3年3月分（5月支払い）から、障害基礎年金等を受給しているひとり親家庭の手当額の算出方法と支給制限に関する所得の算定方法が変わります。児童扶養手当の額が障害年金の子の加算額を上回る場合、その差額を児童扶養手当として受給できるようになります。児童扶養手当と障害基礎年金等の両方を受給する場合は、自立支援課に問い合わせてください。

なお、遺族年金・老齢年金・労災年金・遺族補償などの障害基礎年金等以外の公的年金等を受給しているひとり親の場合は、今回の改正による変更はありません。

■制度のイメージ図



■ あなたもアートに挑戦してみませんか？ 文化芸術講座「アートのスパイス」の受講生を募集

問 文化・スポーツ課（春日文化ホール内）☎ 74 - 1050

丹波アートコンペティションの関連事業として、文化芸術講座「アートのスパイス」を開催します。今回は、「写真」と「書」の講座で、初心者向けの写真教室と、世界に1つだけの自分のハンコを作る講座を行います。

◇共通事項

■とき / 2月11日（木・祝）
■ところ / 春日住民センター 大会議室
■申込方法 / 各住民センター・ライフピアいちじまに設置の「参加申込書」に必要事項を記入し、文化・スポーツ課に提出してください。
■申込期限 / 2月2日（火）※申込多数の場合は抽選とします。

◇写真

■時間 / 午前10時～正午
■内容 / 初心者向け写真教室。写真撮影の基本（座学）、「花」の撮影（実技）

■対象 / 市内在住・在学・在勤の中学生以上
■定員 / 20人
■講師 / 丹波アートコンペティション写真部門審査員 森井禎紹さん
■持ち物 / カメラ・デジカメ・スマホのいずれか

◇書

■時間 / 午後1時30分～3時30分
■内容 / 世界に1つだけの自分のハンコを作る。半紙に動物の漢字を一文字書き、作ったハンコを押して完成。
■対象 / 市内在住・在学の小学5・6年生・中学生・高校生
※小学生は保護者の同伴が必要
■定員 / 20人
■参加費（材料代）：500円
■講師 / 丹波アートコンペティション書部門審査員 古溝幽畦さん
■持ち物 / 書道の道具

令和3年度 募集開始 HP

■ 市民主体のまちづくりを応援します

申問市民活動課（市民プラザ内） ☎ 82 - 8684



市の社会的・地域的な課題の解決や地域の活性化につながる事業を継続的に実施する団体に、事業費の一部を補助します。

■実施期間 / 4月1日（木）～1年間

■対象 / ①自治協・自治会（子ども会・グループなど）※校区以上を対象とするイベントなどを実施する場合に限る②NPO、各種実行委員会など※規約や会計を定めている団体に限る。

■申請方法 / 市民活動課・各住民センター・市民プラザに設置、または市のホームページに掲載の申請書類に必要事項を記入して、市民活動課に提出してください。

■申込期限

提案補助金：2月26日（金）まで

応援補助金：3月2日（火）～令和4年2月25日（金）※予算が無くなり次第終了。

■公開審査 / 提案補助金は3月14日（日）にプレゼンテーション形式で公開審査を行います。

補助金名	活躍市民によるまちづくり事業 応援補助金	
区分	提案補助金	応援補助金
対象事業	小学校区以上（※青垣地域は旧小学校区）が対象の社会的・地域的な課題解決のための事業や地域を活性化する事業	
補助金	対象経費の3分の2以内	
	上限 30 万円	上限 5 万円
交付団体	10 団体程度	10 団体程度
補助限度	初回から3年まで	1 回のみ
審査方法	公開審査	書類審査

農業経営を応援！ HP

■ 農業者営農継続応援金

申問農業振興課（春日庁舎内） ☎ 74 - 1465

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、売上が減少している農業者を対象に、農業経営を継続するための応援金を交付しています。

■対象 / 税務申告の総収入に占める農業収入の割合が最も多く、連続する任意の3カ月間の農業収入の合計が、前年同期間と比較して20%以上減少している事業者。※そのほかにも要件があります。詳しくは、市のホームページまたは各支所窓口に設置しているチラシを確認ください。

■応援金額 / 10 万円※1事業者1回限り

■申請方法 / 必要書類をそろえて、原則郵送で農業振興課に提出してください。

■申請期限 / 3月31日（水）



農産物の非対面販売を支援 HP

■ 農産物等販売促進事業

申問農業振興課（春日庁舎内） ☎ 74 - 1465

新型コロナウイルス感染症への対応として、農産物などのインターネット販売や、個人宅配などの非対面販売に取り組んでいる農業者、またはこれから取り組もうとする農業者を対象に、補助金を交付しています。

■対象 / 税務申告の総収入に占める農業収入の割合が最も多い事業者。※そのほかにも要件があります。詳しくは、市のホームページまたは各支所窓口に設置しているチラシを確認ください。

■対象経費 / 農産物等を販売した際の配送料および配送にかかる資材費。※資材費のみでの申請はできません。

■補助金額 / 対象経費の2分の1以内※上限 15 万円

■申請方法 / 必要書類をそろえて、原則郵送で農業振興課に提出してください。

■申請期限 / 3月31日（水）